



しごとカシ리즈

しごと力

を高めよう

「多面的思考のコツ」

～柔軟な視点でものごとを捉えよう～

しごと力とは

大阪府が提唱する「採用され、働き続けるために必要な力」

◆思考力

◆自律力

◆コミュニケーション力の3つの能力を大きな柱とした、8つの力で構成

1. 思考力

結合展開力

集めた情報や経験などを元に複数のものを組み合わせ、新たなものを生み出し、実行する力

多面的思考力

様々な観点から物事を受容し、適切な判断を行う力

気づき力

基本的な役割を理解した上で、状況ごとに求められる役割を把握する力

ビジネス基礎力

仕事に必要な基本的な力

ビジネス行動力

必要な行動を適切なタイミングで行うことができる力

2. 自律力

ストレスマネジメント力

日々生じるストレスを適切に受け止め、対処する力

セルフマネジメント力

自身の体と心を適切に管理できる力

3. コミュニケーション力

社会的コミュニケーション力

社会的場面において、相手の考えを聞き出しながら、自分の意見をわかりやすく表明する力

本日のゴール

「多面的思考力」とは
様々な観点から物事を（ ）し、
適切な判断を行う力

【構成要素】

1. 柔軟性
2. 発想転換力（基礎）

本日の流れ

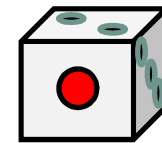
- ① 多面的思考のポイントを、演習を通じて学びます。
- ② 発想転換力（基礎）を鍛えるポイントを、演習を通じて学びます。
- ③ 「コンビニの深夜営業に“賛成”か“反対”か」について、様々な立場や視点から考える演習を行います。その演習を通じて、多面的思考力の向上を目指します。

1. 柔軟性

「柔軟性」とは・・・
課題に対する答は（ ）であることを
受け入れる力

多面的思考の反対は、単面的思考で、ものごとを1面からしかみない考え方です。世の中のあらゆるものごとは、見方によっていかようにも見ることができます。

例えば、サイコロをイメージして、1つのできごとに対して6つぐらいの“ものの見方”で考えてみると、自分特有のワンパターンの思考から、柔軟な見方・考え方ができるようになります。



多面的思考 ポイント①

① 常に「**目的**」を明らかにし、
中心・骨組みで考える

「目的や目標」と「手段」を明確にすること。
枝葉末節にとらわれて、物事を中心・本質を
損なう考えをやめよう。



多面的思考 ポイント②

② 常に「」とも考え、
どちらが主流か考える

いつでも対比で考えてみる。

片面からしか見ない、考えない習慣をやめよう。

個人演習：あなたの報告は？

あなたは、靴の製造・販売会社の営業マンです。

上司から、「発展途上国のA国に出張して、我が社の靴が売れるかどうか、調査してください」と指示を受けて出張したところ、A国民は誰一人靴をはかず、裸足で生活していました。あなたは、上司にどのように報告しますか？

《あなたの報告書》



多面的思考 ポイント③

③ 「 」を整理し
多角度から考える

10人の人がいれば、10人の考え方がある。
一方からしか考えない習慣をやめよう。

個人演習：あなたの感想は？

「大きな蕪」 ロシア民話

おじいさんは甘くて大きな蕪を作ろうと畑に種を蒔いて育てました。そうすると、1株の大きな大きな蕪ができました。「うんとこしょ、どっこいしょ」おじいさんは蕪を収穫しようとしたのですが、大きすぎて一人では抜くことができません。そこでおじいさんはおばあさんをお呼びに来て、手伝ってもらうことにしました。「うんとこしょ、どっこいしょ」蕪をおじいさんが引っばって、おじいさんをおばあさんが引っばって、それでも蕪は抜けません。そこでおばあさんは孫娘をお呼びに来て、手伝ってもらうことにしました。「うんとこしょ、どっこいしょ」それでも蕪は抜けません。そこで孫娘は犬をお呼びに来て、犬は猫をお呼びに来て、手伝ってもらうことにしました。「うんとこしょ、どっこいしょ」「うんとこしょ、どっこいしょ」蕪をおじいさんが、おじいさんをおばあさんが、おばあさんを孫娘が、孫娘を犬が、犬を猫が後ろから引っばって、一列になって抜こうとしますが、それでも蕪は抜けません。それでいよいよ最後には猫がねずみを呼んで来て、手伝ってもらうことにしました。「うんとこしょ、どっこいしょ、うんとこしょ、どっこいしょ」

———そうしてようやく蕪を抜くことができました。

個人演習：あなたの感想は？

《あなたの感想》

2. 発想転換力(基礎)

「発想転換力（基礎）」とは・・・
発想を転換する力

新しい発想は、（ ）な考え方から
生み出されます。

発想転換力を鍛える ポイント

【行動面】

- ① () の人達と話してみる
- ②自分が今まで () きたことに、
あえて挑戦してみる

【思考面】

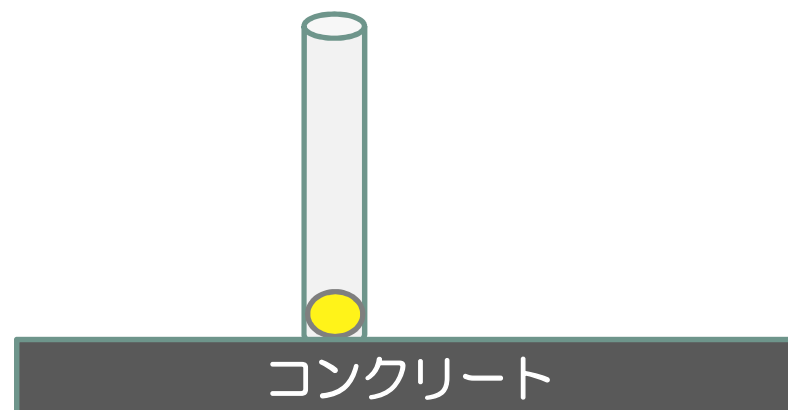
- ① () で考えてみる
- ②組み合わせたり、入れ替えたり、逆にして
考えてみる
- ③ () 使い方がないか考えてみる

発想転換力:グループ演習

子供が公園で遊んでいると、長い鉄の筒の中にピンポン玉がすっぽりと入ってしまいました。ピンポン玉を筒から取り出すための手持ち道具は、下記の通りです。

あなたなら、どうしますか？

- のこぎり
- ドライバー
- 瞬間接着剤
- タコ糸
- ペンチ



発想転換力：グループ演習

《解決策》

「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

①個人演習

別紙「コンビニの24時間営業について」の文章を読んで、【賛成派】の視点に立って深夜営業のメリットや長所を、次に【反対派】の視点でのデメリットや短所について、まとめてください。

②グループ演習

次に、グループで【賛成派】及び【反対派】としての意見や考えをまとめてください。その際、資料にない立場や視点、自身の経験等もあれば加味した上で、まとめてください。

「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

①個人演習

【賛成派の視点】

【反対派の視点】



「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

②グループ演習

【賛成派の視点】

【反対派の視点】



「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

③個人の結論

ここまでの演習を通じて、個人の意見として、
【賛成派】【反対派】どちらの立場をとるかを決定
してください。

④グループの結論

次にグループの意見として、【賛成派】【反対派】
どちらの立場をとるかディスカッションの上、
決定してください。

「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

③個人の結論

賛成派

反対派

④グループの結論

賛成派

反対派

「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

⑤全体発表

各グループごとにグループとしての立場を、理由とともに発表してください。

⑥グループの振り返り

他グループの発表後、自分達に無かった視点などを中心に振り返ってください。

「コンビニの深夜営業に“賛成?” or “反対?”」

⑥グループの振り返り

本日の振り返り

1. 柔軟性
2. 発想転換力（基礎）

- ◆自分の視点だけでなく、様々な立場や視点から物事を見たり、考えたりできたか？
- ◆その上で、それぞれの視点や考えを受け入れることができたか？